

あわら市財政事情書

平成27年5月1日

まえがき

この財政事情は、市の財政状況と市が管理する地方公営企業の業務状況を広く市民の皆様にお知らせし、市政に対する御理解と御協力をいただくため、市が公表するものです。今回は、平成 27 年度における重点事業及び HEECE 構想事業（財政方針）並びに平成 26 年度下半期（平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）における財政運営の状況及び公営企業の業務状況について公表します。

第1 平成27年度当初予算の概要

1 予算規模

平成27年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ133億4,000万円で、前年度と比較して10億円、7.0%の減となりました。

これは、金津雲雀ヶ丘寮養護老人ホーム改築や幼保一元化に伴う保育所改修、中央公民館及び湯のまち公民館の改修等の大型事業が完了したことや、市長の任期が満了することに伴い、新規事業については、原則計上しないこととしたためです。

なお、6月議会定例会において、新規事業を盛り込んだ補正予算を提出する予定です。

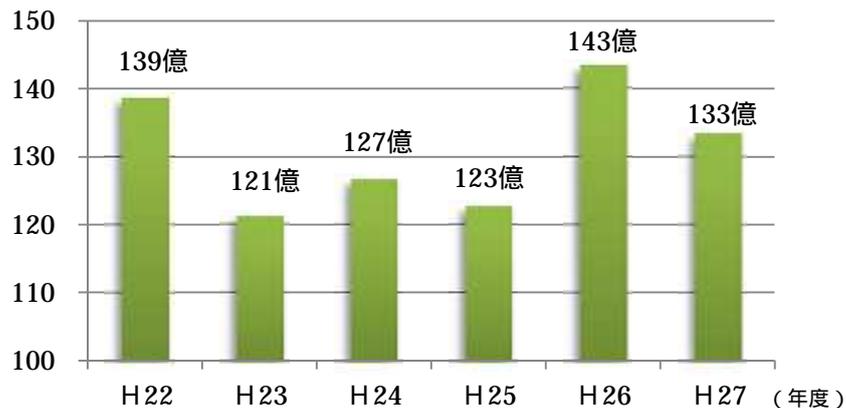
各会計予算規模

(単位：千円、%)

会計	区分	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	比較増減額	増減率
一般会計		13,340,000	14,340,000	1,000,000	7.0
特別会計	国民健康保険特別会計	3,375,200	3,083,500	291,700	9.5
	後期高齢者医療特別会計	296,500	292,200	4,300	1.5
	産業団地整備事業特別会計	3,800	3,865	65	1.7
	農業者労働災害共済特別会計	5,000	5,087	87	1.7
公営企業会計	水道事業会計	1,069,017	1,566,170	497,153	31.7
	工業用水道事業会計	11,303	11,554	251	2.2
	公共下水道事業会計	2,523,635	2,467,850	55,785	2.3
	農業集落排水事業会計	107,634	108,539	905	0.8
合計		20,732,089	21,878,765	1,146,676	5.2

一般会計予算規模推移

(億円)



2 一般会計歳入予算の概要

歳入は、市税等の自主財源が 5,846,140 千円、構成比 43.8%で、国庫支出金、市債等の依存財源が 7,493,860 千円、構成比 56.2%となっています。

主な内容としては、市税が、固定資産税の評価替えの影響や法人税割の税率の引き下げのため 164,049 千円、3.7%の減となっています。

また、繰入金が、484,928 千円、46.1%の大幅減となっています。これは、平成 26 年度に地域の元気臨時交付金基金 208,000 千円や金津雲雀ヶ丘寮養護老人ホームの改築事業の財源とするため金津雲雀ヶ丘寮基金の一部 268,000 千円を取り崩したことが主な要因です。

市債は、交付税の代替財源である臨時財政対策債を 550,000 千円と見込んだほか、投資的経費の減により、386,300 千円、26.3%の減となっています。

一般会計 性質別内訳(歳入)

(単位:千円、%)

区分	平成 27 年度		平成 26 年度		比較増減額 C = A - B	増減率 C/B×100
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
市税	4,256,866	31.9	4,420,915	30.8	164,049	3.7
分担金及び負担金	360,099	2.7	370,027	2.6	9,928	2.7
使用料及び手数料	165,755	1.2	163,996	1.1	1,759	1.1
財産収入	139,778	1.0	24,017	0.2	115,761	482.0
寄附金	82	0.0	100,082	0.7	100,000	99.9
繰入金	567,344	4.3	1,052,272	7.3	484,928	46.1
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	356,215	2.7	402,550	2.8	46,335	11.5
地方譲与税	117,000	0.9	120,000	0.8	3,000	2.5
利子割交付金	8,000	0.1	9,000	0.1	1,000	11.1
配当割交付金	32,000	0.2	24,000	0.2	8,000	33.3
株式等譲渡所得割交付金	16,700	0.1	4,700	0.0	12,000	255.3
地方消費税交付金	506,000	3.8	328,000	2.3	178,000	54.3
ゴルフ場利用税交付金	69,000	0.5	79,000	0.6	10,000	12.7
自動車取得税交付金	20,000	0.1	24,000	0.2	4,000	16.7
地方特例交付金	10,000	0.1	11,000	0.1	1,000	9.1
地方交付税	2,800,000	21.0	2,800,000	19.5	0	0.0
交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,674,526	12.6	1,667,369	11.7	7,157	0.4
県支出金	1,156,534	8.7	1,268,671	8.8	112,137	8.8
市債	1,080,100	8.1	1,466,400	10.2	386,300	26.3
歳入合計	13,340,000	100.0	14,340,000	100.0	1,000,000	7.0

3 一般会計歳出予算の概要

(1) 歳出の性質別区分の状況

歳出は、人件費等の義務的経費が 6,219,262 千円、構成比 46.6%で 2.0%の増、投資的経費が 1,144,962 千円、構成比 8.6%で 57.4%の減、物件費等その他の経費が 5,975,776 千円、構成比 44.8%で 7.6%の増となっています。

主な増減の内容としては、扶助費が、私立認定こども園措置委託料などの増により 190,472 千円、7.7%の増となっているほか、補助費等では、多面的機能支払交付金や嶺北消防組合負担金の増などにより 346,895 千円、14.0%の増となっています。

また、投資的経費は、金津雲雀ヶ丘寮養護老人ホームや保育所改修、公民館改修等の事業が終了したことから、全体では 1,544,720 千円、57.4%の大幅減となりました。

一般会計 性質別内訳(歳出)

(単位:千円、%)

性質	区分	平成 27 年度		平成 26 年度		比較増減額 C = A - B	増減率 C/B×100
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
	人件費	2,166,254	16.2	2,155,676	15.1	10,578	0.5
	扶助費	2,663,296	20.0	2,472,824	17.2	190,472	7.7
	公債費	1,389,712	10.4	1,465,882	10.2	76,170	5.2
	義務的経費	6,219,262	46.6	6,094,382	42.5	124,880	2.0
	補助事業	580,823	4.4	981,922	6.8	401,099	40.8
	単独事業	439,856	3.3	1,616,493	11.3	1,176,637	72.8
	県営負担金	122,983	0.9	89,967	0.6	33,016	36.7
	災害復旧費	1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
	投資的経費	1,144,962	8.6	2,689,682	18.7	1,544,720	57.4
	物件費	1,938,422	14.5	1,855,519	12.9	82,903	4.5
	維持補修費	42,950	0.3	43,140	0.3	190	0.4
	補助費等	2,822,471	21.2	2,475,576	17.4	346,895	14.0
	積立金	4,493	0.0	4,494	0.0	1	0.0
	投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	貸付金	173,700	1.3	173,700	1.2	0	0.0
	繰出金	983,740	7.4	993,507	6.9	9,767	1.0
	予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	その他経費	5,975,776	44.8	5,555,936	38.8	419,840	7.6
	歳出合計	13,340,000	100.0	14,340,000	100.0	1,000,000	7.0

(2) 歳出の目的別区分の状況

一般会計 目的別内訳(歳出)

(単位:千円、%)

款	区分	平成 27 年度		平成 26 年度		比較増減額 C = A - B	増減率 C/B×100
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比		
議会費		194,724	1.5	184,121	1.3	10,603	5.8
総務費		1,321,687	10.0	1,367,186	9.5	45,499	3.3
民生費		4,664,581	35.0	5,531,372	38.6	866,791	15.7
衛生費		806,132	6.0	726,031	5.1	80,101	11.0
労働費		73,886	0.6	84,324	0.6	10,438	12.4
農林水産業費		698,451	5.2	501,279	3.5	197,172	39.3
商工費		379,396	2.8	807,938	5.6	428,542	53.0
土木費		1,692,882	12.7	1,499,979	10.5	192,903	12.9
消防費		565,747	4.2	563,954	3.9	1,793	0.3
教育費		1,537,008	11.5	1,592,139	11.1	55,131	3.5
災害復旧費		1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
公債費		1,389,712	10.4	1,465,882	10.2	76,170	5.2
諸支出金		4,494	0.0	4,495	0.0	1	0.0
予備費		10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計		13,340,000	100.0	14,340,000	100.0	1,000,000	7.0

4 重点事業

平成 27 年度予算では、昨年に引き続き「地域防災基盤の整備・強化」、「北陸新幹線開業に向けた周辺整備」に取り組むほか、目玉事業として、認定こども園の 5 歳児無料化や両中学校の空調設備整備工事等を行うこととしております。重点配分事業については、以下のとおりです。

防犯灯設置事業補助金	15,000 千円
県防災情報ネットワーク再整備工事負担金	16,700 千円【新規】
嶺北消防組合負担金	522,666 千円
固定資産台帳整備業務委託料	29,000 千円【新規】
デマンド交通運行事業	32,852 千円
重度障害者（児）医療費助成事業	144,194 千円
障害者自立支援給付事業	564,208 千円
生活保護給付事業	280,000 千円
子ども医療費助成事業【HEECE】	71,972 千円
児童手当支給事業	413,497 千円
私立認定こども園措置委託料	812,477 千円【制度変更】
認定こども園施設整備事業補助金	111,900 千円【新規】
認定こども園 5 歳児無料化事業（予算の計上は無いが、46,221 千円相当）【新規】	
国民健康保険特別会計繰出金	170,440 千円
企業的園芸確立支援事業	23,539 千円
多面的機能支払交付金事業	224,236 千円【制度変更】
県単林道事業(市野々刈安線)	25,100 千円
県営林道事業(剣ヶ岳線)負担金	15,500 千円
北陸新幹線開業対策事業委託料	29,900 千円
(「ちはやふる WEEK in あわら」【HEECE】20,000 千円を含む。)	
あわら温泉開湯 130 周年祭事業補助金	10,000 千円【新規】
(「湯かけまつり補助金」3,000 千円を含む。)	
社会資本整備総合交付金事業(千束・赤尾線)	70,000 千円
社会資本整備総合交付金事業(北潟湖畔公園線)	20,000 千円
社会資本整備総合交付金事業(石塚橋)	117,100 千円
芦原温泉駅周辺整備事業	150,000 千円
北陸新幹線建設事業負担金	22,267 千円
芦原児童公園整備事業	36,953 千円【新規】
公営住宅長寿命化事業	132,600 千円
中学校空調設備整備事業	117,000 千円【新規】
金津中学校体育館天井落下対策事業	30,500 千円【新規】
放課後子どもプラン推進事業【HEECE】	47,196 千円

5 H E E C E 構想事業

市では、重点政策である「若い世代が住み、生き、育てたくなるまち」を実現するため、平成 22 年度から H E E C E 構想事業を展開しています。平成 27 年度当初予算では、H E E C E 構想の取組みとして、健康、教育、環境、コミュニティ、経済産業の各分野において、約 102,883 千円（一般財源）を計上しました。

	事業名	事業内容
健康 (Health)	子ども医療費助成	乳幼児医療費助成事業を拡大し、中学生までを対象に医療費の助成（H22 年 10 月からの継続事業） ・通院 1 医療機関当たり月額 500 円を超えた金額を助成 ・入院 日額 500 円×8 日（上限）
	子どものための「簡単クッキング教室」	・子育て中の母親等を対象に簡単クッキング・おやつ作り教室を実施 ・就学前の子どもとその保護者を対象に給食センター見学及び給食の試食会を実施
	あわら食と健康フェア	食育関連 ・学校等が取り組んでいる食育活動の紹介等 ・食育劇等食育をテーマにした催し物の実施 ・農作物の生産、流通の紹介と販売・試食等 健康づくり関連 ・健康レシピの試食、生活習慣病予防運動 ・体験コーナー…塩分測定（味噌汁）、野菜計りゲーム（1 日摂取量） ・測定コーナー…血圧、骨密度、血管年齢測定等 ・相談コーナー…健康相談、栄養相談等
	あわらの健康「食べ・歩き」おばあちゃんの味の日	・広報紙などで毎月 25 日のおばあちゃんの味の日を P R ・各こども園、小中学校で給食メニューに採用 ・子育て支援センターにおける試食会の開催 ・広報あわらに毎月 1 品ずつ伝承料理をアレンジしたレシピを掲載 ・食生活改善推進員が行う料理教室メニューに、必ず 1 品伝承料理を採用 ・食育スタジオで料理教室を開催
	健康づくりサポーターによる健康づくり運動	・健康な市民を募集し地域における健康づくりのリーダーとして活動する健康づくりサポーターとして養成 ・サポーターの居住区を健康づくりモデル地区に指定し、地区民すべてを対象として健康づくり事業を実施 ・過去にモデル地区に指定した区を「健康づくり推進地区」に指定し、健康づくりサポーターを中心とした健康づくり事業の継続実践を支援（健康づくり事業） 健診・がん検診受診勧奨、運動(体操)教室、レクリエーション教室、料理教室・伝承料理の試食会、生活習慣病予防教室等
	巡回型“チャレンジ・ザ・ニュースポーツ”	体育協会の各支部において、スポーツ推進委員がニュースポーツ教室を開催し、市民に気軽に出来るニュースポーツを広めることで、スポーツの楽しさ、身体を動かすことへの関心を高め、市民の健康増進を図るとともに、普段、疎遠となりがちな地域の融和を図る。
教育 (Education)	5 歳児のこども園料無料化	5 歳児のこども園料を無料化
	第 3 子以降のこども園料無料化	県のすくすく保育支援事業を拡大し、世帯の第 3 子以降のこども園料（3 歳児以降）を無料化
	たくましい保育	毎月 1 回公立こども園において、あわらトリムクラブのインストラクターが 3～5 歳児に運動を指導
	おばあちゃんの保育応援	・公立のこども園において、高齢者が保育業務に補助的に関与 ・朝 7:30～8:30 の登園時の保育補助 ・夕方 17:00～19:00 のお迎え時の保育補助

		<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日の保育補助 ・月1回の職員会議(13:00~15:00)における保育補助
	放課後子どもプラン	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が昼間いない児童に空き教室等を利用して遊びや生活の場を提供 ・公民館を中心に、子ども教室を開催し、土曜日の子どもの居場所づくりを実施 ・地域住民等の参画を得て、勉強、スポーツ、文化活動などの交流活動を実施
環境 (Environment)	エコと自然のポータルプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 人づくり、組織づくりプロジェクト ・エコ市民会議事業の推進 ・環境展、環境学習講座等の開催 ・HPやFB、CATV、広報紙等を活用した環境情報の発信 生活環境プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・エコファミリープラン、エコオフィスプランの普及 ・グリーンカーテン事業の推進 ・ごみの減量化と分別収集の促進 ・一般家庭への太陽光発電導入の推進 地域の自然(お宝)保全・創出プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・里山や北潟湖などの地域環境を保全するため各種団体の育成と連携
	北潟湖再生プロジェクト	北潟湖自然再生に関する協議会において、県関係者・大学研究者・地元住民とともに、北潟湖の水質汚濁のメカニズムの解明、シンボル種の探査、保全すべき植生の調査研究を行う。 また、観光資源としての活用などの基本的な方向を検討する。
地域社会 (Community)	地域ぐるみの防災組織づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会単位での自主防災組織の設立を促進 ・設立した組織に対し各種支援策を実施
	H E E C E 構想スタンプラリー	H E E C E 構想事業のうち参加者募集型の事業においてスタンプラリーを実施し、3以上のスタンプを集めた市民に抽選で記念品を贈呈
	市民活動サポート助成金	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の団体が行うまちづくり事業の提案に基づき助成金を交付(交付は最大3ヵ年とし、1年目20万円限度、2年目10万円限度、3年目5万円限度) ・書類及び公開のプレゼンテーションによる審査で助成団体を選定 ・財源は、ふるさとあわらサポート基金に寄せられた寄附金のうち、その使途が市長に委任されているものを充当 ・毎年成果発表会を開催
	メルマガ DE 情報発信	メールマガジン配信システムを利用し、各課からの情報を、情報提供を希望する市民に携帯電話のメールで迅速に発信(配信情報) 災害・緊急情報、企業向け支援情報、観光・イベント、子育て、若者就活支援、インターネット放送「ねっとdeあわら」
	あわら市役所 Facebook	庁内の運営グループにより、毎日市のページに新しい情報を提供
	広報キッズ	<ul style="list-style-type: none"> ・広報あわらに、平易な表現でルビを振った市役所探検広報キッズのコーナーを連載 ・ホームページシステムの改修に合わせてアクセシビリティを向上
	ユコちゃんプロジェクト	ユコちゃんを表示した次の素材を活用するとともに、新たな素材の開発を検討 <ul style="list-style-type: none"> ・ポストカード ・母子健康手帳 ・給食配送車 ・観光ポスター ・子育て支援センター(看板、スタンプ) ・職員名刺
	縁結び応援	縁結びさんへの謝礼 <ul style="list-style-type: none"> ・縁結びさんが所属する法人・団体に対する成婚謝礼(1組成婚につき10万円) 出会い創出イベント支援 <ul style="list-style-type: none"> ・出会いの場創出の事務局を市社会福祉協議会内に置き、同協議会の実施する出会い創出イベントを支援(@25万円×5回。補助対象経費:婚活ツアー旅費、料理教室食材費・講師料、農林水産業体験費用等)

	花のまちづくり	あわら市フラワーサポート協議会が主体となって、ＪＲ芦原温泉駅前とえち鉄あわら湯のまち駅前を中心に四季折々の花の植栽活動を展開
	あわら湯けむり芸術祭	各旅館等の広間、芦湯、aキューブにおける映画上映会及び金津創作の森の芸術家の作品展示会
	郷土・伝承教室	・地区に伝承されている言い伝えや昔話、遊び、料理、風習など地元人等を講師に教室を開催 ・放課後子どもクラブや放課後子ども教室、小学校等を中心に開催
	ふるさと再発見の集い	・地域の言い伝えや伝統、歴史、風習などに関わる事業内容を実施 ・地区内での多世代の交流型事業を実施
経済産業 (Economy)	単身赴任者安心サポート	あわら市に転入してきた市内企業従業員の家族へ特産品を贈呈
	スモールビジネス起業サポート	市内で新たに創業する人を応援 (1)スタートアップ： 1年目：150万円以内(補助対象経費 2/3 以内) (2)フォローアップ(高齢者(65歳以上)・女性のみ)： 2年目：50万円以内(補助対象経費 1/2 以内) 3年目：30万円以内(補助対象経費 1/3 以内)
	インターンシップ応援補助金	企業が希望する人材の確保が困難となっている状況と若手従業員の早期離職が目立っている状況を解消するため、インターンシップ(職場体験)の機会を創出する企業や県外からの求職者に助成金を支給
	大切にしたい会社をサポート	社会貢献している企業に対し助成金を支給 (助成内容) ・障害者、高齢者の通勤費助成(乗合タクシーを利用した場合、料金を助成200円/回) ・障害者雇用促進助成(市内に住む障害者を雇用した市内の事業者に対し助成金を支給。対象の労働者1人につき50,000円)
	地元での就職支援	ホームページや広報あわら、メールマガジン、市Facebookページで、市内企業の採用情報や市内で働く人、就活イベント情報、各種支援施設等を紹介
	ちはやふるweek in あわら	人気アニメ「ちはやふる」を観光素材として取り込み、あわら市の新たなファンづくり、観光誘客のスタイルを構築 (内容) ラッピングバス運行、イルミネーション、声優トークショー、百人一首大作戦(参加型街あるきゲーム)、かるた競技福井大会、かるた初心者向け実践教室、ファンミーティングなど
	あわらスマイルサポート事業	・ＪＲ芦原温泉駅にポーター2名を配置 ・利用客の荷物運搬支援、高齢者及び身障者の介助、観光やイベント等の各種案内、ごみ拾いを実施

HEECEとは？

「健康」のHealth、「教育」のEducation、「環境」のEnvironment、「地域社会」のCommunity、「経済産業」のEconomyからそれぞれの頭文字をとったあわら市オリジナルのことばです。

まちの活力は、そこに集い、暮らす人々の活気に比例する。こうした活気と活力を増進させるため、HEECE構想を前面に掲げながら、「健康」「教育」「環境」の各視点からこれを深化させるとともに、施策の基盤となる「地域社会」と「経済産業」の強化を図っていきます。

第2 平成26年度下半期の財政状況

1 予算の収入支出状況

(1) 歳入歳出予算の補正状況

平成26年度下半期においては、国庫補助事業等の確定に伴う補正及び平成26年度中に措置しなければならない経費についての補正を行いました。

(単位:千円)

会計区分		予算現額							予算現額
		当初予算額	繰越 予算額	6,7月 補正 予算額	9月 補正 予算額	11,12月 補正 予算額	3月 補正 予算額	3月追加 補正 予算額	
一般会計		14,340,000	626,408	343,042	126,153	550,960	434,777	89,984	15,641,770
特別会計	国民健康保険 特別会計	3,083,500			49,441	3,933	39,865		3,168,873
	後期高齢者医 療特別会計	292,200					7,494		299,694
	産業団地整備 事業特別会計	3,865		218,110					221,975
	農業者労働災害 共済特別会計	5,087							5,087
	小計	3,384,652	0	218,110	49,441	3,933	47,359	0	3,695,629
企業会計	水道事業会計	1,566,170	11,352			4,866	33,796		1,538,860
	工業用水道事 業会計	11,554				129			11,683
	公共下水道事 業会計	2,467,850	105,322	4,714		1,763	129,846		2,446,277
	農業集落排水 事業会計	108,539				2,699			105,840
	小計	4,154,113	116,674	4,714		9,199	163,642		4,102,660
合計		21,878,765	743,082	565,866	175,594	537,828	551,060	89,984	23,440,059

(2) 予算執行状況 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

一般会計

歳入予算科目	予算現額	収入済額	割合
市税	4,520,915	4,744,747	105.0
地方譲与税	120,000	115,885	96.6
利子割交付金	9,000	9,103	101.1
配当割交付金	30,000	30,049	100.2
株式等譲渡所得割交付金	17,000	17,284	101.7
地方消費税交付金	343,000	341,032	99.4
ゴルフ場利用税交付金	77,000	76,009	98.7
自動車取得税交付金	16,000	15,843	99.0
地方特例交付金	9,983	9,983	100.0
地方交付税	2,986,971	3,155,270	105.6
交通安全対策特別交付金	4,000	3,560	89.0
分担金及び負担金	368,781	308,694	83.7
使用料及び手数料	163,445	154,840	94.7
国庫支出金	1,833,043	1,653,342	90.2
県支出金	1,422,352	394,467	27.7
財産収入	118,578	114,544	96.6
寄附金	104,513	104,397	99.9
繰入金	482,470	453,887	94.1
繰越金	789,208	789,209	100.0
諸収入	406,394	317,663	78.2
市債	1,819,117	699,720	38.5
合 計	15,641,770	13,509,528	86.4

(単位:千円、%)

歳出予算科目	予算現額	支出済額	割合
議会費	181,986	180,213	99.0
総務費	1,469,614	1,102,908	75.0
民生費	5,521,987	5,141,873	93.1
衛生費	699,109	659,181	94.3
労働費	80,620	75,112	93.2
農林水産業費	706,608	528,814	74.8
商工費	1,276,974	922,564	72.2
土木費	1,627,577	1,301,858	80.0
消防費	570,741	545,625	95.6
教育費	2,017,245	1,766,634	87.6
災害復旧費	7,584	5,856	77.2
公債費	1,449,488	1,448,086	99.9
諸支出金	26,671	26,548	99.5
予備費	5,566	0	0.0
合 計	15,641,770	13,705,272	87.6

特別会計

(単位：千円、%)

会計区分	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険特別会計	3,168,873	2,866,499	90.5	2,931,168	92.5
後期高齢者医療特別会計	299,694	299,369	99.9	294,511	98.3
産業団地整備事業特別会計	221,975	8	0	220,076	99.1
農業者労働災害共済特別会計	5,087	3,069	60.3	3,058	60.1

企業会計

(単位：千円、%)

会計区分		歳入			歳出		
		予算現額	収入済額	割合	予算現額	支出済額	割合
水道事業会計	収益の収支	836,690	794,121	94.9	1,188,489	1,180,560	99.3
	資本の収支	121,481	97,507	80.3	350,371	323,230	92.3
工業用水道事業会計	収益の収支	11,337	10,404	91.8	11,683	11,028	94.4
	資本の収支	-	-		-	-	
公共下水道事業会計	収益の収支	1,354,789	1,174,196	86.7	1,162,891	1,153,051	99.2
	資本の収支	965,823	884,221	91.6	1,283,386	1,208,895	94.2
農業集落排水事業会計	収益の収支	78,186	75,863	97.0	76,950	74,541	96.9
	資本の収支	13,300	13,300	100.0	28,890	28,887	100.0

2 市有財産、市債及び一時借入金の状況

(1) 基金の現在高

(単位：千円)

区分	基金現在高 (平成27年3月31日現在)
一般会計	5,019,111
財政調整基金	2,804,000
減債基金	147,171
自動車購入基金	16,283
土地開発基金	198,875
ふるさと創生基金	166,600
福祉基金	225,798
工業等振興基金	9,674
南部土地区画整理基金	39,408
地域振興基金	1,300,000
ふるさとあわらサポート基金	12,046
金津雲雀ヶ丘寮基金	29,256
学校施設整備基金	70,000
地域の元気臨時交付金基金	0
特別会計	277,527
国民健康保険特別会計	240,732
農業者労働災害共済特別会計	36,795
総合計	5,296,638

(2) 市債及び一時借入金の現在高

(単位 : 千円)

区分	市債現在高 (平成27年3月31日現在)
一般会計	16,154,026
うち合併特例債	7,292,620
うち臨時財政対策債	5,782,166
うちその他	3,079,240
企業会計	13,778,950
公共下水道事業会計	11,513,187
水道事業会計	1,847,308
農業集落排水事業会計	418,455
総合計	29,932,976

(単位 : 千円)

一時借入金 (平成27年3月31日現在)
0